

2020年度 実行委員会 主催事業(案)

	事業名	開催時期	事業概要(抜粋)
1	リレーフォーラム2020	2017年度から継続	こうふ開府500年記念事業の期間中、甲府に関わりの深い事象について、毎年テーマを設け基調講演やシンポジウムなどを、継続して開催する。
2	甲府ラーニング・スピーチ事業	2017年度から継続	甲府を愛する心は、まずは甲府のことを知ることから始まり、芽生える。開府500年を契機として、子どもたちが、「甲府のこと」を学び、学んだことを自らの言葉で話すことができるよう家庭・学校・地域等で取り組み、発表する機会を創出する。
3	KOFU DREAM CAMPUS (こうふ ドリームキャンパス) ～未来につなぐ 子どもたちの夢みらい学～	2018年度から継続	こうふ開府500年を契機に甲府大使や甲府市にゆかりのある著名人らを「夢の先生」として迎え、一人でも多くの子どもたちに夢を持つことの素晴らしさを伝え、子どもたちが未来への夢や希望を持てるようなカリキュラムを開催する。
4	かふふの歴史パネル展示	2017年度から継続	500年の歩みを学び、知ることのきっかけとして、甲府市の様子、市民の表情などを写真や記事によるパネルで紹介する。懐かしさ、驚き、発見を提供しながら、先人が築いた甲府を学ぶ機会とする。

2020年度 実行委員会 企画提案事業(案)

	事業名	開催時期	事業概要(抜粋)
1	企画提案事業(募集事業)	2017年度から継続	重層的で多様な歴史・伝統・文化を次代に継承するとともに、新たな甲府のまちづくりに繋げていく「こうふ開府500年記念事業」の一環として、市民等で構成する団体等が自主的に企画・運営する企画提案事業を募集し、審査を経て、その事業費の一部(又は全部)を助成する。
2	私の地域・歴史探訪事業	2017年度から継続	こうふ開府500年を契機として、自らが住まう地域の地名をはじめ、歴史・文化・伝承などを掘り起こし、発見し、学び、教える機会を創出する。この発見・学びの一つの成果として作成した小冊子を活用し、地域の歴史・文化財産を継承していく。

2020年度 実行委員会 プロモーション(案)

	事業名	区分	事業概要(抜粋)
1	ロゴマークを使用したツールの製作	2017年度から継続	こうふ開府500年記念事業公式ロゴマーク及びキャッチフレーズを使用し、こうふ開府500年を県内外に周知する。
2	ポスター・リーフレットの製作	2017年度から継続	公式ポスター及び周知用のリーフレットを製作し、甲府市の関連施設などに掲示し、県内外にPRを行う。また、県内外の周知イベント等にも活用する。
3	こうふ開府500年記念事業公式ホームページ	2017年度から継続	公式HPを活用し、全国へこうふ開府500年記念事業の内容、実行委員会の活動、イベント告知、トピックス等を掲載し、周知する。
4	こうふ開府500年県外イベントPR	2017年度から継続	首都圏甲府会・山梨県人会連合会・愛知山梨県人会等の総会等が開催される会場に出向き、こうふ開府500年記念事業の周知を図る。また、やまなし観光推進機構、山梨県東京事務所、山梨県大阪事務所等が定期的にPRイベントを行う場所で、記念事業の周知を図る。
5	オール市民インフォメーション事業	2017年度から継続	すべての市民に、市外や県外の友人や知人などに、はがき・手紙・SNSなど様々な手段でにより「こうふ開府500年記念事業」をインフォメーションしてもらう。